

平成17年度 宇都宮市防災訓練について

1 訓練の目的

本年度の防災訓練は、自主防災会や住民と各種防災関係団体・機関等が、災害が発生した時に被害を最小限に止めるため訓練を通じ連携を図るとともに、自主防災会の育成強化及び防災意識の高揚を図ることを目的とする。

2 日 時

平成17年8月27日(土) 午前8時50分から11時10分まで

3 場 所

J R宇都宮駅東口広場

4 今回の訓練の特色

- ・ 今回の訓練は、37地区防災会の全地区からより多くの会員の参加により、避難所開設や防災資機材活用など初動時における住民活動の強化訓練を行う。
- ・ 避難所と災害対策本部の通信手段を確保するため、応急通信施設を設置する訓練を行う。
- ・ 大規模公共施設からの避難誘導訓練として、今泉小学校(6年生)がJ R東日本職員の誘導により、J R宇都宮駅改札口付近から東西自由通路を通り、J R宇都宮駅東口広場まで避難する合同訓練を行う。
- ・ 様々な炊き出し方法があることを理解してもらうため、炊き出し用資器材(ハイゼックス)を使った訓練を行う。

5 参加予定機関・団体 (43機関, 団体) 順不同

- | | |
|--------------------------|--------------------|
| ・ 37地区自主防災会 | ・ 陸上自衛隊宇都宮駐屯地 |
| ・ 今泉地区連合自治会 | ・ 陸上自衛隊第12ヘリコプター隊 |
| ・ 宇都宮婦人防火クラブ連合会 | ・ 陸上自衛隊第6地对艦ミサイル連隊 |
| ・ 今泉地区婦人防火クラブ | ・ 宇都宮地方気象台 |
| ・ 市立今泉小学校 | ・ 栃木県警察機動隊 |
| ・ 宇都宮市自衛消防協会 | ・ 宇都宮東警察署 |
| ・ 日本赤十字社栃木県支部 | ・ 栃木県消防防災航空隊 |
| ・ 日本赤十字社栃木県支部救急法奉仕団 | ・ 宇都宮市内郵便局 |
| ・ 日赤登録防災ボランティア | ・ J R東日本(株) |
| ・ 栃木県済生会宇都宮病院 | ・ 関東自動車株式会社 |
| ・ J K C 災害救助犬(栃木県警察犬訓練所) | ・ (株)栃木放送 |

- ・宇都宮市社会福祉協議会
- ・宇都宮ボランティア協会
- ・SERV 栃木
- ・宇都宮市社会福祉協議会（ボランティア講座受講生）
- ・西口ビル管理株式会社
- ・栃木県解体業協会
- ・東京ガス(株)宇都宮支社
- ・とちぎテレビ(株)
- ・郡山市
- ・上河内町
- ・宇都宮市消防団
- ・赤帽栃木県軽自動車運送協同組合
- ・日本放送協会宇都宮放送局
- ・(株)福田屋百貨店宇都宮店
- ・宇都宮建設業協会
- ・東京電力(株)栃木支店宇都宮支社
- ・東日本電信電話(株)栃木支店
- ・(株)NTTドコモ栃木支店
- ・宇都宮ケーブルテレビ(株)
- ・河内町
- ・さくらいレッカーロードサービス

6 訓練組織

訓練本部長	市長
訓練本部副本部長	助役
本部長付	収入役
	各訓練参加団体の長
部 長	各部長，消防長，上下水道事業管理者，教育長，消防団長
副 部 長	各部次長，消防本部次長，上下水道局次長，教育次長

7 主な訓練予定項目

個別訓練

(1) ボランティア受付訓練

社会福祉協議会は，ボランティアの訓練参加者の受付・訓練割り振りを行う。

(2) 資機材搬送訓練

応援協定都市，業者，団体は，訓練資機材の輸送を行う。

(3) 避難誘導訓練

今泉小学校（6年生）とJR東日本は，JR宇都宮駅からJR宇都宮駅東口広場への避難誘導訓練を行う。

(4) 給水訓練

自主防災会，今泉小学校（6年生）は，給水訓練を行う。

(5) 資器材活用訓練

自主防災会は，発電機・照明器の設置訓練を行う。

(6) 避難所開設訓練

自主防災会は，開設した避難所において救援物資の受領及び各地区への分配訓練を行う。

(7) 給食訓練

自主防災会・婦人防火クラブ・ボランティアは、非常食を調理し分配する。
社会福祉協議会・ボランティアは、ハイゼックスを使用した炊き出し訓練を行う。
陸上自衛隊は、炊き出しを行う。

(8) 通信施設設置訓練

N T T 東日本は、避難所へ衛星通信を使用した特設公衆電話回線の設置訓練を行う。

(9) 初期消火訓練

今泉小学校(4 , 5 年生)・自主防災会・今泉地区自治会・婦人防火クラブ・消防団は、バケツリレーによる初期消火訓練を行う。

(1 0) 消火訓練

済生会宇都宮病院・福田屋百貨店宇都宮店の自衛消防隊は、屋内消火栓による消火訓練を行う。

(1 1) 高所救出訓練

県消防防災航空隊は、J R 宇都宮駅西口ビル(ララスクエア宇都宮) 屋上からの高所救出訓練を行う。

(1 2) 不審物対応訓練

栃木県警察本部・日赤栃木は、不審物対応訓練を行う。

(1 3) 応急復旧訓練

東京電力及び建設業協会は、非常用電力や仮設住宅の応急復旧訓練を行う。

(1 4) 震災救出訓練

自衛隊・日赤栃木・J K C 災害救助犬は救出訓練を行う。

(1 5) 交通救助訓練

消防本部は、交通救助訓練を行う。

常設訓練

(1) 起震車体験訓練

(2) 煙中体験訓練

(3) 消火器による消火体験

(4) 防災啓発展示

は本年度新規訓練項目
下線は住民参加訓練